

受験者用資料（前半・ア、イ、ウ、エ、オ、カ・グループ用）

この資料は、試験場で行うグループワークについて説明するものです。
本グループワークでは、次の【課題】について、【手順】に示す活動を行います。
控室において、【手順】の活動1における個人発表ができるよう、個人の考えをまとめてください。

なお、考えた内容等をこの資料に書き込んで構いません。
また、この控室内では、他の受験者と相談するなど、会話は一切してはいけません。

【課題】

次の質問に対するグループとしての回答を決め、理由とともに発表しなさい。
なお、理由については、最も大きな理由のみを発表すること。

質問：「教職員によるわいせつ行為は根絶することができるか。」

【手順】

活動1：個人発表（7分）

受験者は、質問に対する自分の考え及びその理由を、1分間で発表する。

- ※ 発表は、受験者Aから行い、受験者B、受験者C、・・・の順に発表すること。
- ※ 計時は、活動用の机上にある1分間計測できる砂時計を使って行うこと。
- ※ グループ内の全ての人が発表した後は、活動2を始めること。

活動2：グループ協議（12分）

活動1を参考に、質問に対する、グループとしての回答及びその理由を決める。

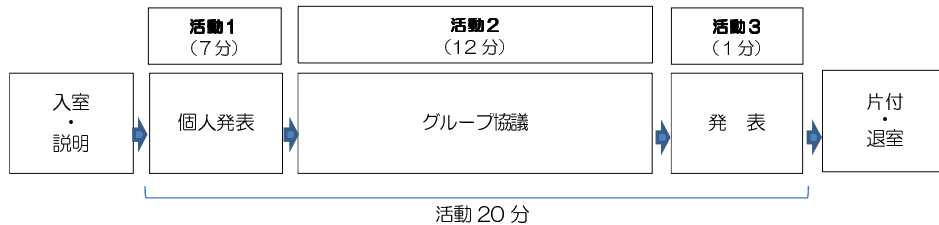
活動3：発表（1分）

活動2で決定した回答及びその理由を発表する。

- ※ 発表は、評定者の合図を受け、評定者の方を向いて行うこと。

【進行・時間】

試験場内におけるグループワークの進行・時間は次のとおりです。



- （1） グループワークの途中の時間については、次のとおり評定者が告知するので、指示に従うこと。
 - ・ 15分経過時：「活動2終了、4分前です。」
 - ・ 19分経過時：「活動3の発表に移ってください。」
- （2） 試験時間終了の合図があったら、途中であっても止めること。

【留意事項】

この資料は、グループワークで使用するもので、試験場に持って入ること。
試験場では、筆記用具は使用できません。

【片付け・退室】

試験時間終了の合図の後、次のとおり片付け・退室の指示をします。

- （1） 机を移動した場合は、元の位置に戻すこと。
- （2） ゼッケン、受験者用資料（この資料）及び控室用資料は、各自ゼッケンのあった椅子の上に置くこと。（持ち帰らないこと。）
- （3） 片付けが終了したら退室すること。

メモ欄（必要があればメモ欄以外の余白にメモをとってもかまいません）